

新編安城市史報告書

書名	年度	内容	頁数	重量 厚み	定価	版形
新編安城市史報告書1 「西尾町内会資料目録」	平成 13年	市内安城町西尾町内会が所有する文書資料2735点を、近世・近代・現代・書籍に分類し、詳細な解説を付して収めた目録集。	304頁	870g 1.2cm	2,000円	A4縦
新編安城市史報告書2 「東尾町内会資料目録」	平成 14年	市内安城町東尾町内会が所有する5300点の文書資料のうち、近世文書2215点、芝居本などの書籍115点を収めた目録集。解説および東尾、西尾地区の近世村役人の表を付録として載せている。	261頁	845g 1.1cm	2,000円	A4縦
新編安城市史報告書3 本證寺文書史料集 「諸事記」	平成 14年	百余ヶ寺の末寺を有した本證寺。その本證寺を中心に幕末から明治維新までの書類や書状、末寺や組あるいは本山とのやりとりを書きとめた記録集。	398頁	1280g 2.4cm	2,500円	A4縦
新編安城市史報告書4 「検地帳集成」	平成 17年	市内16の村より、天正年間から正徳年間にわたる39の検地帳の全文を翻刻しました。	206頁	633g 1.2cm	1,200円	A4縦
新編安城市史報告書5 「安城市内村絵図集」	平成 19年	市内の江戸時代から明治初年までの、とくに明治用水通水以前の村の状況がわかる村絵図を95点収録しました。	100頁	472g 0.8cm	2,000円	A4縦

安城市文化財調査報告書

書名	年度	内容	頁数	重量 厚み	定価	版形
安城市文化財調査報告書第1集 「本證寺伽藍」	平成 19年	三河三か寺の一つに数えられ、三河一向一揆の中心にもなった本證寺。その建造物総合調査の報告書で、関連史料、城郭伽藍遺構の検討及び考古学的成果もあわせて掲載。	231頁	819g 1.4cm	2,300円	A4縦
安城市文化財調査報告書第2集 「本證寺鼓楼・鐘楼 保存修理報告書」	平成 22年	市指定文化財「本證寺伽藍」のうち鼓楼(平成18年度)と鐘楼(平成20年度)の修理報告書。本修理により両建造物の建立年代が判明し、本證寺の建造物群の整備過程が明らかとなった。	159頁	586g 0.9cm	1,900円	A4縦
安城市文化財調査報告書第3集 「本證寺庫裏・ 西三河真宗寺院 庫裏の調査」	平成 22年	西三河における真宗寺院の庫裏調査報告書。監修者である岩田敏也氏(愛知工業大学)により、本證寺庫裏は文政13年(1830)に再建されたもので、近世真宗寺院庫裏の到達点と呼ぶべき建造物であるとの評価を受けました。西三河真宗寺院庫裏研究の端緒となる一冊です。	175頁	649g 1.0cm	1,400円	A4縦